発表日:2025年5月29日

成果発表

宿予約アプリ

avoro

チームアセロラ

株式会社ソニックムーブ

角方美樹

石黒那季

岡野鈴

株式会社クリップス

齋藤陽太

株式会社スタイル・エッジ

割石莉央

目次

- 01 チーム紹介
- 02 開発システムの概要
- 03 デモンストレーション動画
- 04 チーム開発演習を終えて
- 05 二次開発に向けて

01 チーム紹介

私たちのチームやメンバーについて紹介いたします。

チーム紹介



チームアセロラ

チームCからビタミンCを連想 ビタミンC含有量No.1のアセロラが由来

メンバー紹介

プロジェクトリーダー

テクニカルリーダー

ドキュメントリーダー

テスト・Gitリーダー

データベース・デザインリーダー

角方 美樹

岡野 鈴

齋藤 陽太

石黒 那季

割石莉央

チーム目標

<悔いのないようにする>

- ・遠慮なし配慮ありの雰囲気で、とことん発言していく
- ・チーム開発と個人開発の違いを知る
- ・アセロラに負けない元気なグループを作る

01

メンバー目標

角方 美樹

- チームが目標に向かって効率よく開発できる 環境をつくる
- ・タスクと時間を紐づけて行動する

岡野 鈴

チーム開発とはどういうものかを体感し、 個人開発との違いを学ぶ

齋藤 陽太

- ・自身のタスクに責任を持つ
- チームとしてタスクを効率良くこなせる 行動を常に心がける

メンバー目標

石黒 那季

- ・研修後の案件に入る上で必要なことを身につける
- ・自らに足りていない部分の発見・改善をする

割石 莉央

- ・チームに貢献できることを見つけ積極的に行動する
- ・報連相を適宜行い、その中で要点をまとめて話す

02

開発システムの概要

私たちが開発したシステムの概要について 紹介いたします。



開発システム



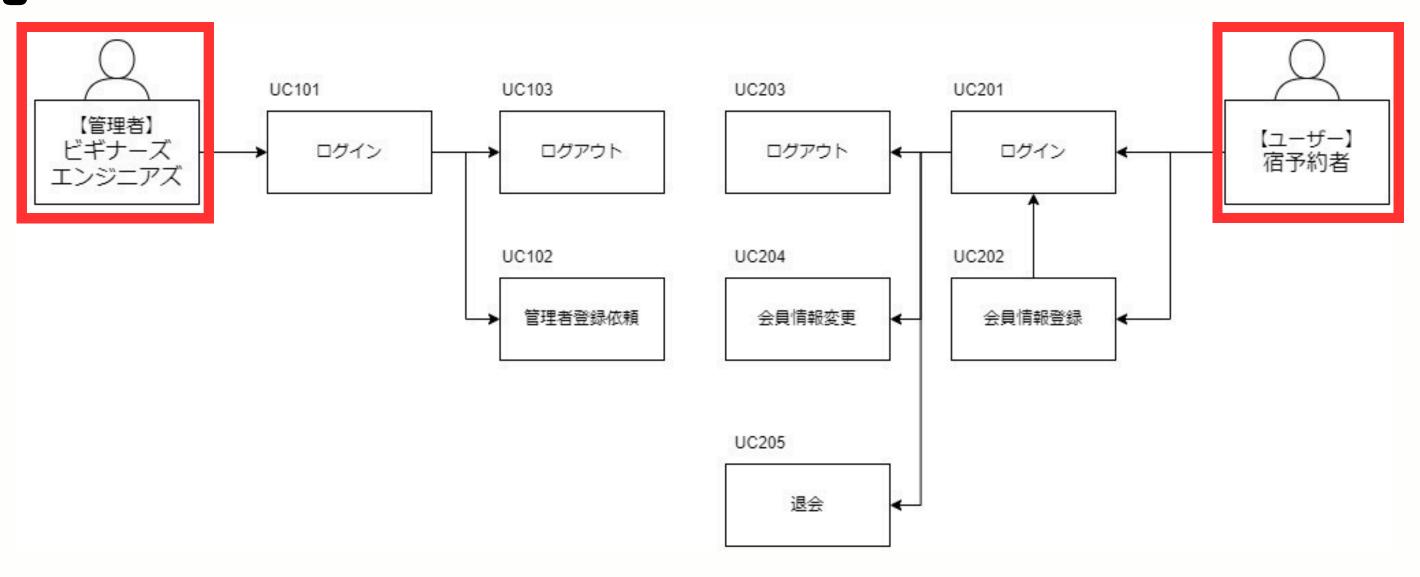
宿予約アプリ

lavoro

ビジネスマンをターゲットとした宿予約アプリ プラン検索から宿を簡単に予約・管理 ボタンひとつで宿の領収書発行も

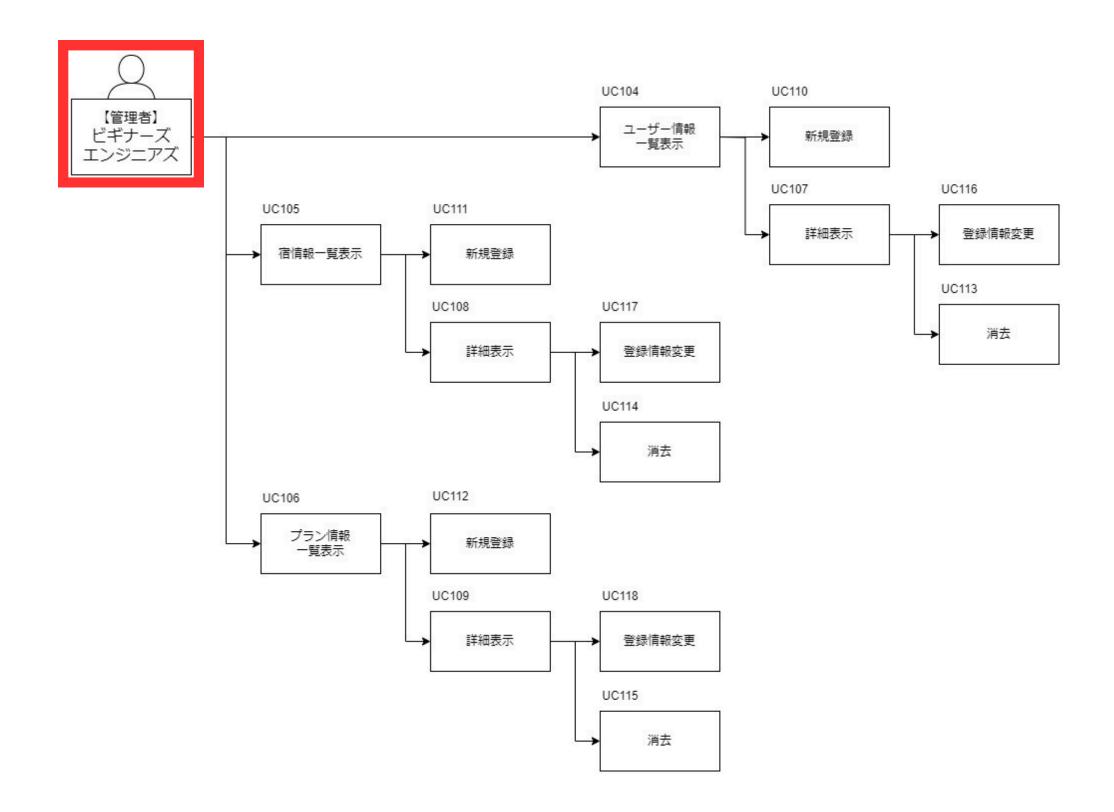
ユースケース図

認証機能



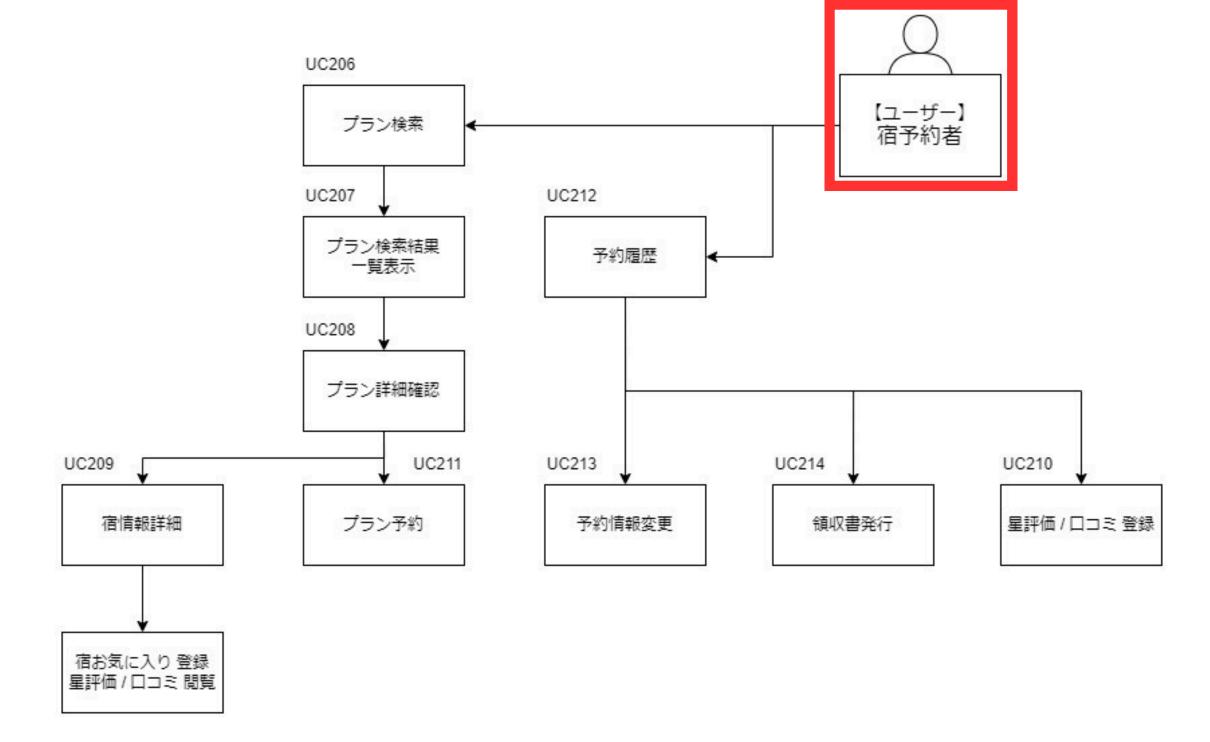
ユースケース図

情報管理機能

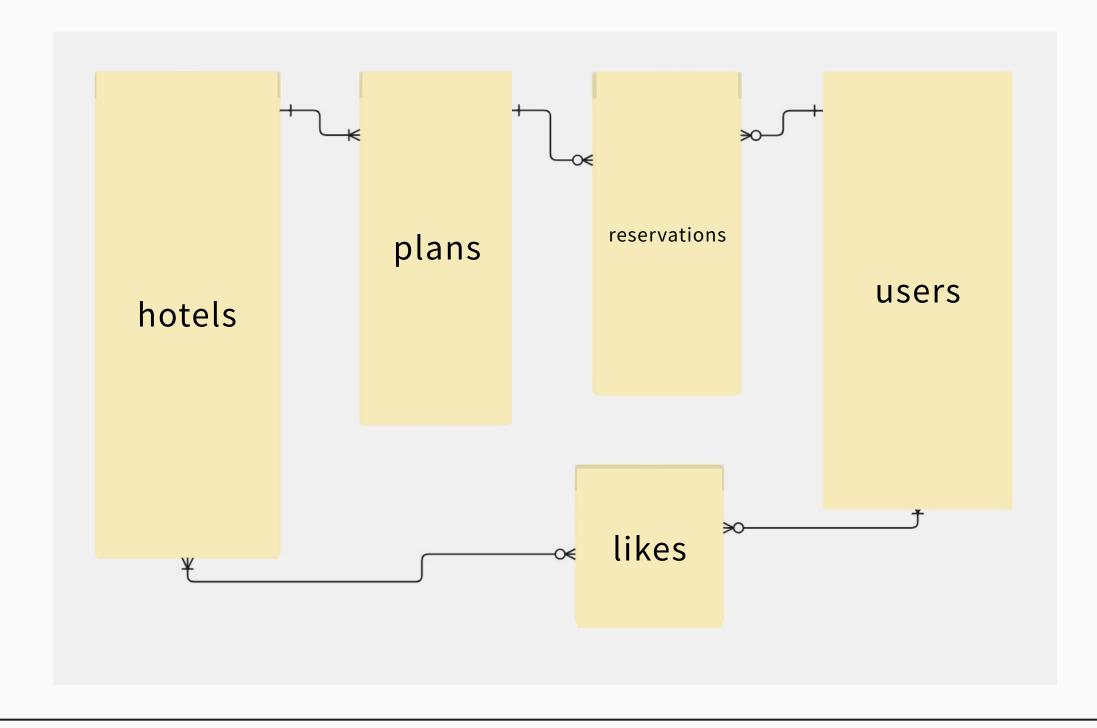


ユースケース図

宿予約機能



ER図

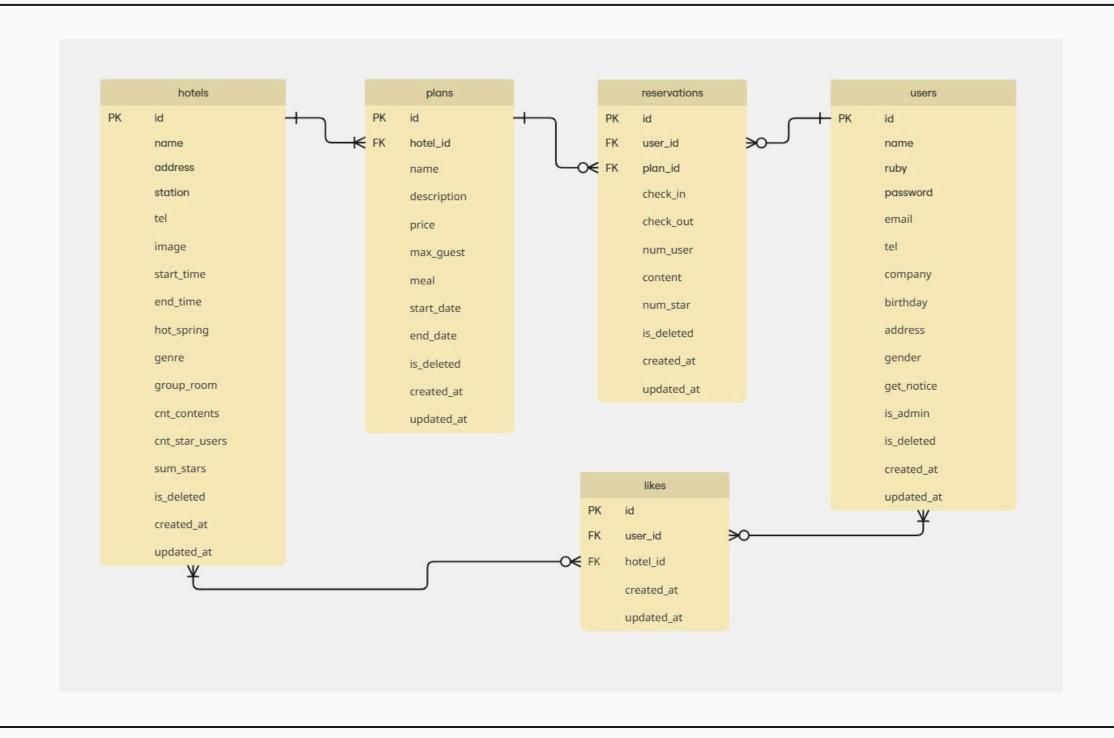


一対多のリレーション

- hotels plans
- plans reservations
- users reservations

多対多のリレーション

• hotels - users



hotelsテーブル

id: 宿の識別子

name: ホテル名

address: ホテルの住所

tel: ホテルの電話番号

image: ホテルのイメージ写真

start_time: 始業時間

end_time: 就業時間

宿に関するデータを格納

hot_spring: 温泉の有無

genre:ホテルのジャンル

group_room:団体受け入れ客室数

cnt_contents: 口コミ数

cnt_star_users:星評価したユーザー数

sum_stars: 星数合計

is deleted:削除済みか

plansテーブル

プランに関するデータを格納

id: プランの識別子

hotel_id: 宿の識別子(外部キー) meal: 食事の有無

name: プラン名

description: プラン説明

price:プラン料金

max_guest: 利用人数(宿泊可能最大人数)

start_date: 利用可能開始日

end_date: 利用可能最終日

is_deleted: 削除済みか

likesテーブル

お気に入り登録した宿データを格納

id: お気に入りの識別子

user_id:ユーザの識別子(外部キー)

hotel_id:宿の識別子(外部キー)

reservationsテーブル

予約に関するデータを格納

id: 予約の識別子

user_id: ユーザーの識別子(外部キー) content: 口コミ

num_star: 星数

plan_id: プランの識別子(外部キー)

is_deleted: 削除済みか

num user: 利用人数(宿泊人数)

check_in:チェックイン日時

check_out: チェックアウト日時

usersテーブル

ユーザデータを格納

id: ユーザの識別子

name: ユーザの名前

password: ログイン時のパスワード

email:メールアドレス

tel:電話番号

company:所属する会社名

birthday: 生年月日

address: ユーザの住所

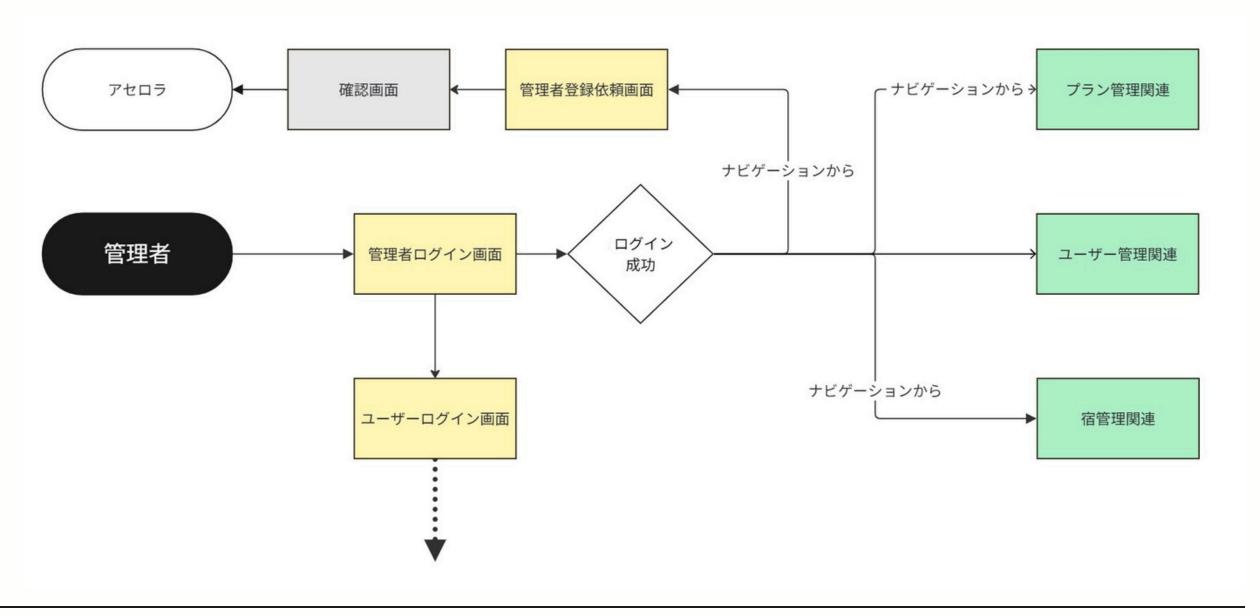
gender:ユーザの性別

get_notice:お知らせ受け取りの有無

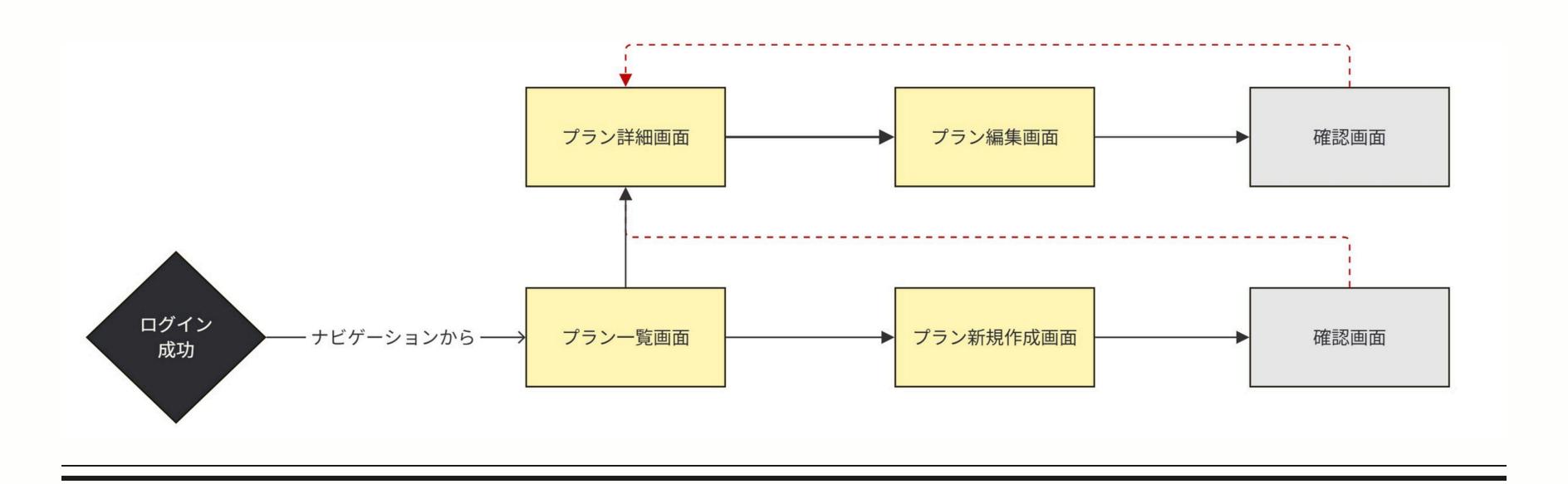
is_admin:管理者権限

is_deleted:削除済みか

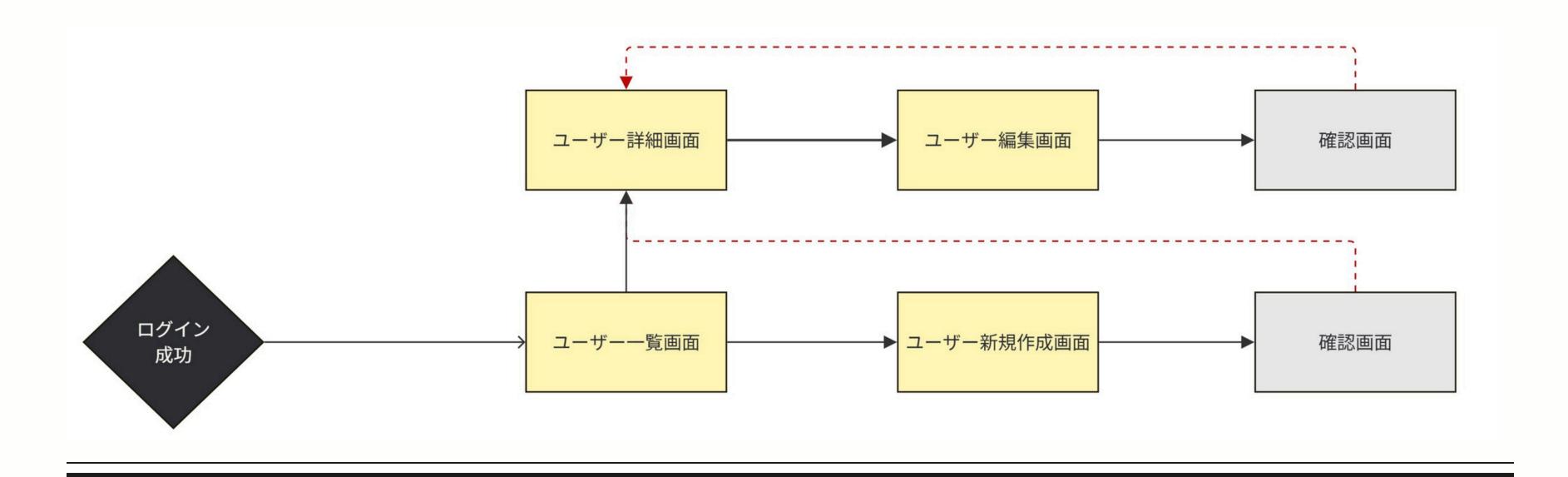
管理者 画面遷移略図



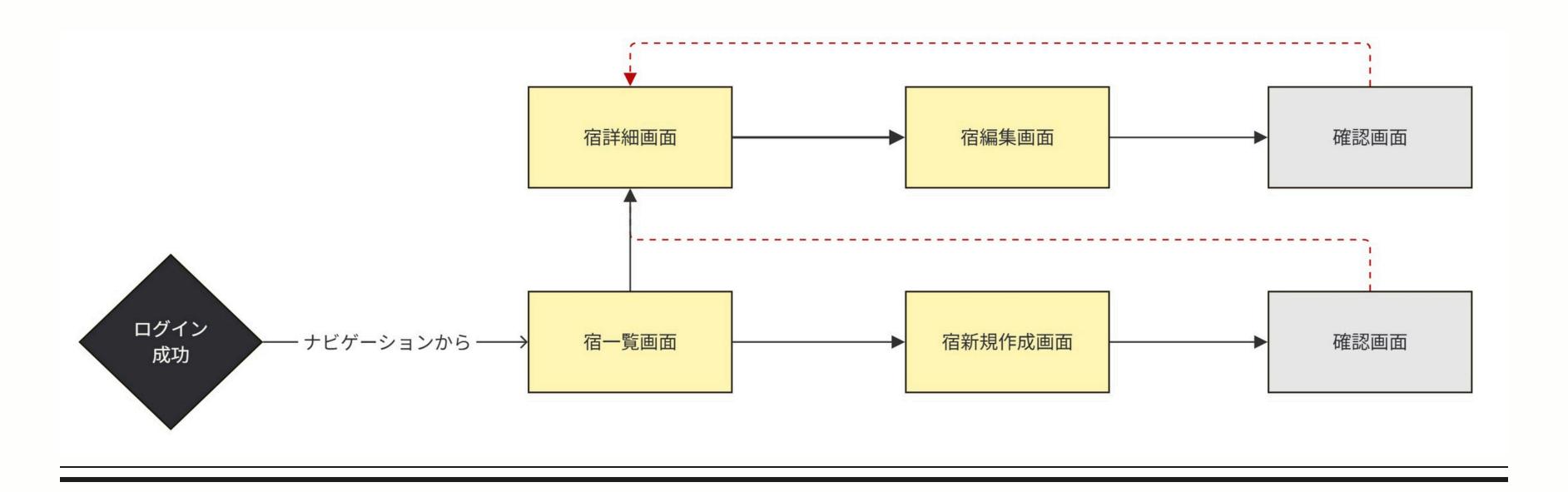
管理者側 プラン管理関連



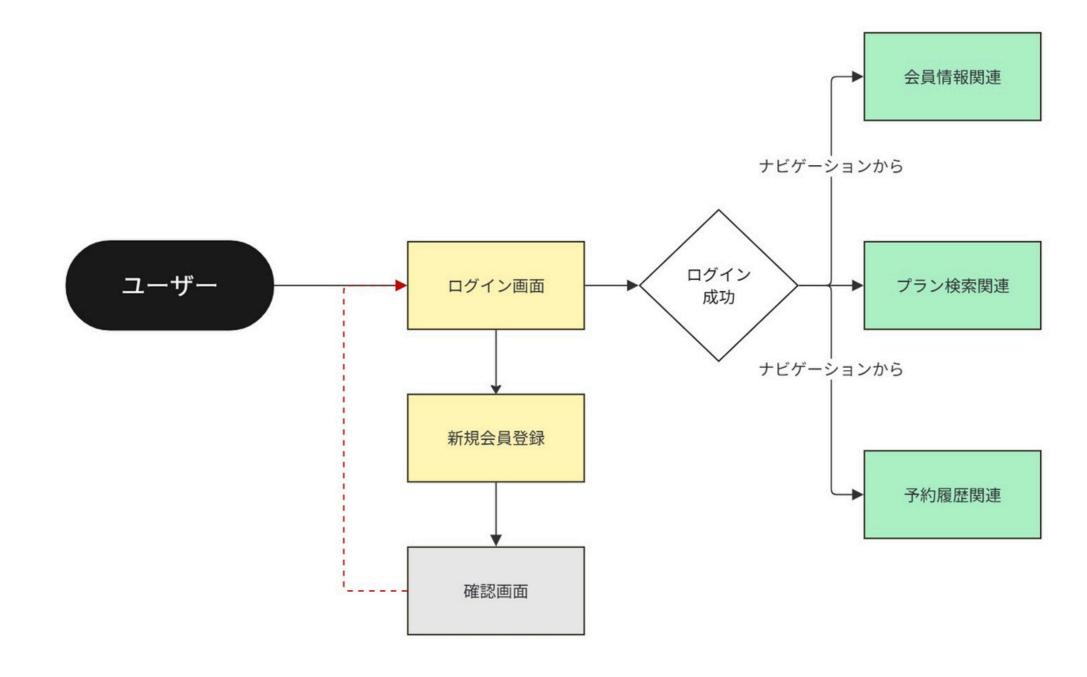
管理者側 ユーザー管理関連



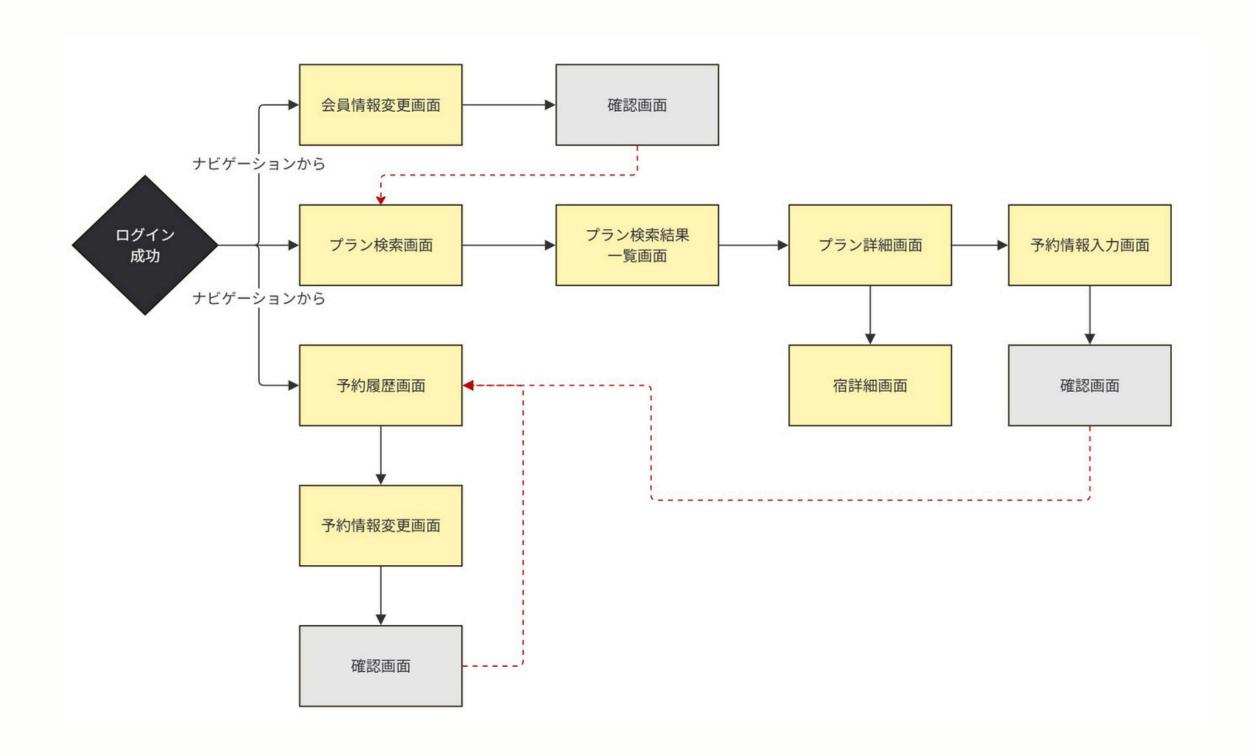
管理者側 宿管理関連



ユーザー 画面遷移略図



ユーザー側



03

デモンストレーション動画

管理者側とユーザー側の画面の様子をご紹介します。



04

チーム開発演習を終えて

今回の一次開発演習を終えての感想をまとめます。

工夫した点 / アピールポイント





互いに配慮しつつも遠慮せず、積極的 に発言や質問をするように心がけた



細かな役割分担

こまめに報告・連絡・相談を行い ながら適宜タスクを調整した



具体的な目標設定

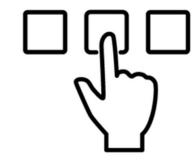
共通認識を持ちながら、各 自取り組むことができた

苦戦した点 / 反省点



理解とスピードの両立

メンバー全員の理解と意見の反映を 意識しつつ、2日間で開発を行うこ との難しさ



取捨選択

優先すべきタスクを明確にし、 取捨選択をして取り組むこと



実装する機能の判断

クライアント側からの要求以外に も必要となる機能の判断の難しさ



情報共有

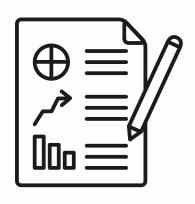
ルームが分かれることで起こる オンライン故の情報共有の難し さ

研修での学び / 研修後の意気込み

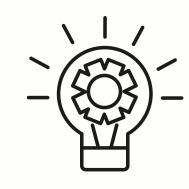


報連相の大切さ

メンバー間の認識のズレ防止、 各メンバーのタスク明確化に つながる



仕様書の大切さ



技術面の向上

研修後も楽しみながら **向上心**を持って 05

二次開発に向けて

二次開発に向けて行うべきことをご紹介します。



二次開発での取り組み

1.要件定義書内の未実装機能

ユーザー側

- ・レビュー機能 (星/口コミ)
- ・領収書発行(メール送信)
- ・予約キャンセル機能
- 2.デザイン関連
- 3.セキュリティ関連
- 4.追加機能

管理者側

- ・管理者依頼機能 (データ送信)
- ・レビューの非表示/削除機能

THANK YOU! ありがとうございました!

ご質問やご相談などありましたら、 お気軽にお声がけください。